

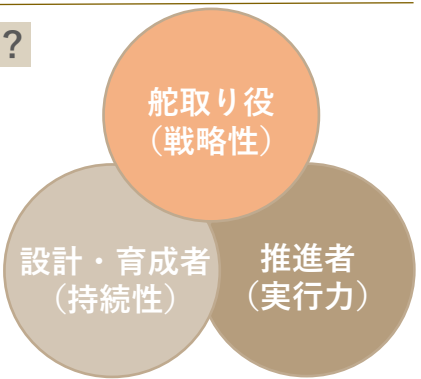
IMP能力開発プログラム

第3期 2026年6月開講

次世代のリーダーシップを担う、真のプロフェッショナルへ

IMP（イノベーション・マネジメント・プロフェッショナル）とは？

組織におけるイノベーションの創出と活用を、体系的に推進する専門家。変化の激しいビジネス環境において、アイデアを戦略に結びつけ、実行へ移し、さらに持続的な価値を生み出す仕組みや文化を築きます。単なるアイデア出しやプロジェクト・マネジメントにとどまらず、組織全体を動かし未来を切り拓く、中核的な存在です。その力は、個人のスキルにとどまらず、組織全体の変革を推進し、未来を切り拓く大きな原動力となります。



では、その力をどう育むのか？

IMS先進国であるスウェーデンでイノベーション支援を行う Amplify社のSIM（Systematic Innovation Management）を活用し、国際規格ISO 56000シリーズに準拠した実践的なカリキュラムで、イノベーションを体系的かつ持続的に推進する力を養います。知識や手法を学ぶだけでなく、仲間との対話や組織課題への応用を重ね、自らの行動や役割を見直し、実践へとつなげます。単なる研修ではなく、「学びを自分事として捉え、どう組織に生かすか」を考え抜くプログラムです。

本プログラムの提供価値

共通の目標を持つ仲間やチームと共に学び、議論することで、イノベーションに関わる組織課題への適用力やイノベーションを実践する力及び考え方を身に付けることができます。



体系的な知識習得

イノベーションを成功に導く理論やフレームワークを学ぶことができます



仲間との対話

共通の悩みを持つ仲間との対話を通して、課題解決の糸口を発見します



リーダーシップ強化

組織変革をリードする力を養い、変革を推進する力を育成します



コミュニティ形成

同志とのネットワーキングで協力関係を構築し、共創の力を高めます

こんな方・こんな課題を抱える企業におすすめ！

経営層・事業部長：組織としてイノベーションを起こせず、次の成長戦略に悩んでいる
ミドルマネジメント：イノベーションの様々な手法に取り組んだものの、成果が出ず苦慮している
次世代リーダー候補：イノベーションの必要性は理解しているが、何から始めればよいか分からない
経営企画・研究開発：イノベーションを推進できる人材の育成を急務と感じている

価格と構成

価格

1名 35万円 (税抜)

構成

1. 事前学習 (オンライン)



【知識をインプットする】
国際規格に準拠したSIMプログラム (全14モジュール) を都合の良い時間に順に学習

2. ワークショップ



【多様な視点と議論で広げる】
専門家や他社参加者との対話を通じて、新たな気づきや自社の課題に活かせるヒントを発見

3. 振り返り



【自分ごとに落とし込む】
ワークショップでの気づきを自社の状況に当てはめ、具体的な課題や解決への道筋を明確化

4. 実践・共有



【行動につなげ、次へ進む】
学んだ内容を現場に活かし、成果や課題を共有しながら、改善を重ね次の一步へ挑戦

スケジュール (全4回)

※内容及びスケジュールは変更となる場合がございます

講義・ワークショップ	学習概要	受講後の社内振り返り討議
第1回 2026年7月30日(木)14:00~18:00 (4h) ・事前学習の振り返り (質問への回答&気づきを受けて講義) ・2つのテーマをグループ議論 (戦略立案・トップの巻き込み)	・IMSの基礎 (IMSの定義・原則) ・トップマネジメントを巻き込む ・イノベーション戦略を立案する 事前学習: Amplify教材 Module 1~5,8,9	・IMS導入の必要性と推進体制の検討 (役員説得・仲間巻き込み・役割整理) ・リソース配分と投資計画の策定 (人材・時間・予算配分) ・実行を支えるサポート体制の構築 (支援・仕組みづくり)
第2回 2026年8月26日(水) 13:00~16:00 (3h) ・事前学習の振り返り (質問への回答&気づきを受けて講義) ・2つのテーマをグループ議論 (イノベーションプロセス/洞察)	・イノベーションプロセスを設計する ・深い洞察を育む 事前学習: Amplify教材 Module 6,7	・自社内でのイノベーション活動の現状と課題を明確化 ・プロセス上のボトルネックや非効率性の特定 ・ソース配分や役割分担、責任範囲の明確化 ・競合との比較を行い、自社の強み・弱みを把握 ・多様な視点や経験を持つメンバー同士で対話 ・アイデアを組み合わせ新しい視点や解決策を発想
第3回 2026年9月15日(火) 13:00~16:00 (3h) ・事前学習の振り返り (質問への回答&気づきを受けて講義) ・2つのテーマをグループ議論 (組織構造/リーダーシップ)	・組織構造を適応する ・イノベーションの取組みをリードする 事前学習: Amplify教材 Module 10,11	・推進体制の明確化 ・資源配分の優先度設定 ・イノベーション活動をリードする役割と責任の明確化 ・外部連携・パートナーシップの活用 ・リスクマネジメントと意思決定
第4回 2026年10月9日(金) 13:00~16:00 (3h) ・事前学習の振り返り (質問への回答&気づきを受けて講義) ・2つのテーマをグループ議論 (イノベーション文化/評価)	・イノベーション文化を醸成する ・イノベーション・パフォーマンスを評価する 事前学習: Amplify教材 Module 12,13	・失敗を恐れずチャレンジするマインドセットの育成 ・自社内外のイノベーション成功事例・失敗事例の振り返り分析 ・提案行動や学びを重視した評価制度の設計 ・評価とキャリア・処遇の連動強化 ・文化醸成と評価制度を組み合わせた運用モデルの確立

お問い合わせ・お申し込みはこちらから



ims@ji-network.org



一般社団法人Japan Innovation Network
〒105-0004
東京都港区新橋1-1-13 アーバンネット
内幸町ビル 3階 CROSSCOOP内
TEL: 03-5510-7188